



2018年3月19日

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

## 真庭市との『地方創生に係る包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、地方創生の実現を図るため、真庭市（市長：太田 昇）と『地方創生に係る包括連携協定』を3月19日に締結したことをお知らせします。

なお、損保ジャパン日本興亜と岡山県内の自治体との協定は4例目となります。

### 1. 協定の目的・背景

- ・真庭市は「真庭市まち・ひと・しごと創生総合戦略」実現のため各種取組みを推進しています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、「市民・行政、NPOなどの地域の課題解決に向けた協働を通じ、持続可能な社会づくりに貢献すること」を社会貢献の重点課題の1つとしています。
- ・このたび、損保ジャパン日本興亜が真庭市に対し、それぞれ保有する知的・人的資源を有効に活用し、相互の連携及び協力を強化することにより「真庭市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の遂行および地域の発展に寄与する旨の提案を行い、協定に至りました。

### 2. 協定の主な内容

- (1) 戦略的な産業振興に関すること
- (2) 観光誘客の促進に関すること
- (3) 防災力の向上に関すること
- (4) 地域の介護に関すること
- (5) 安全・安心なまちづくりに関すること
- (6) その他両者が協議し合意した事項

### 3. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上